

「JR船岡駅周辺案内図」が園部町船岡の同駅前設置され、4月28日に地域住民らが集まって、設置完成式が行われました。

これまで、同駅前には周辺の観光や商店などの案内図が無かったため、地域の有志らの呼びかけにより作られたものです。案内図は高さ1.8m、幅2.7mで、大堰川を中心に、スプリングスひよしや、八木町船枝の京都帝釈天、京都新光悦村などの案内や、地域の商店・学校・集会所といった、周辺の生活文化を踏まえたものとなっています。

(4/28・「JR船岡駅周辺案内図」設置完成式)

## 「JR船岡駅前に 周辺案内図が完成」



▲完成した周辺案内図

## 「南丹が誇る 画家の作品にふれる」

(企画展)「ふるさとの画家 麻田辨自」



▲ふるさが誇る画家の作品に見入っていました

4月28日から5月27日にかけて、南丹市立文化博物館で平成19年度春季企画展「ふるさとの画家 麻田辨自」が開催されました。

明治32年、京都府船井郡富本村(現：南丹市八木町西田)で生まれた麻田辨自氏(享年84歳)は、即妙な写実的表現による花鳥画で戦前・戦後に活躍された画家です。今回の展示では、青年期の作品やスケッチ、版画なども出展され、訪れた方たちは、地域を代表する画家の作品に見入っていました。

# みんなのひろば

## まちの話題を 紹介します



身近な話題を広報係(0771)68-0003へお寄せください。

## 「九百三十人の選手が美山ロードを駆ける」

(5/27・二〇〇七美山サイクルロードレース)

国体京都府予選会を兼ねて行われる「美山サイクルロード」が、全国地域別自転車道路競走大会近畿地域大会や近畿高等学校自転車競技選手権大会とあわせた大会として、南丹市役所美山支所前をスタート・ゴールとするコースで開催されました。

参加者は京阪神を中心に、遠くは徳島県などから男女あわせて930人が登録し、年齢や競技レベル別に14部門に分かれて、タイムを競いました。

国道162号線にある九鬼ヶ坂峠を越える1周10.7kmの周回コースは、高低差が110mもあり、選手にとっては厳しい九鬼ヶ坂峠をどう攻略するかが勝敗を決めます。

大会は、登録上級者の部(7周)で秋田謙選手(TACURINO-MBK所属)が1時間48分55秒で初優勝しました。



▲新緑の中を走り抜ける選手たち